

⑤ 宮崎県林業技術センター「森とのふれあい施設」 利用者数実績

管理施設名称	利用者	利用者数	摘要
森とのふれあい施設	小・中・高生、一般県民	6,172人	館長及び指導員が随時説明指導

⑥ 宮崎県林業技術センター「森とのふれあい施設」 主催事業実績

開催日	事業名	内容	参加人数	
4月17日	山野草教室	森林植物園を散策し、山野草を観察・採集し、調理・試食することにより人との自然の関わりを学んだ。	11名	
5月2日	春の木工教室（春の木工週間） （4回開催） ～好きな木工作品を作ろう～	初級、中級、上級から選択することにより誰でも気軽に参加しやすいようにして、木工作品作りを体験することによって木の良さや県産材に対する理解を深めた。	0名	
5月3日			9名	
5月4日			14名	
5月5日			7名	
5月22日	薬草教室	森林植物園や体験の森など森林を散策し、薬草・薬木を観察、採取して、その生態や利用方法を学び、森林に対する理解を深めた。	19名	
6月5日	竹灯籠づくり教室	身近な竹を利用して、きれいな竹灯籠を作って楽しんだ。	23名	
7月10日	しいたけ料理教室	しいたけの特徴について学び、しいたけの良さを生かした調理の仕方について実習した。	11名	
7月16日～17日 (1泊2日研修)	親子植物教室	小中学生親子を対象に、森林植物園などを利用して、身近な植物の観察、採集、標本づくりなどを行い、森林と植物の関わりについて学んだ。	32名	
	親子昆虫教室	小中学生親子を対象に、森林植物園などを利用して、身近な昆虫の観察、採集、標本づくりなどを行い、森林と昆虫の関わりについて学んだ。	31名	
7月31日	夏休み親子木工教室 （4回開催）	小中学生親子を対象に、初級、中級、上級編から選択することにより木工作品づくりを体験し、木の良さや県産材に対する理解を深めた。	25名	
8月7日			21名	
8月11日			21名	
8月21日			32名	
8月16日	夏休み木工週間 （4回開催） （追加）	初級、中級、上級から選択することにより誰でも気軽に参加しやすいようにして、木工作品作りを体験することによって木の良さや県産材に対する理解を深めた。	25名	
8月17日			34名	
8月18日			22名	
8月19日			22名	
9月25日	草木染め教室 （中止）	森林植物園などにある身近な草木を利用し、草木染めを体験することにより人と自然の関わりを学んだ。	中止	
11月3日	秋・森とのふれあい教室	木の実クラフト教室	幼児、小学生から一般を対象に、地域の山地から得たドングリや松ぼっくり、木の実、つる等を使い、人形や置物、壁飾り等を作り、里山の自然に親しみ、草木を大切に育つ気持ちを育てた。	50名
		林業機械乗車体験	林業機械について学び乗車体験した。	27名
		木工教室 自由木工	幼児や小学生、及びその保護者を対象に、グッズやおもちゃ作りを体験することにより人と森林との関わりや地域の自然の豊かさを学んだ。	17名
		試験研究展示コーナー	林業技術センターの試験研究成果を広く県民に公開し、森林・林業への理解を深めた。	50名
		森の木の公園	木で作った遊具で自由に遊んだ。	63名
		トールペイント教室	トールペイントで木製の飾りを作成した。	11名
12月4日	木製カレンダー作り教室	幼児や小中学生の親子を対象に、森林・林業の働きを学び、地域から得られる自然素材を使った工作等を体験することにより、森林・林業と人と環境との関わりへの理解を深めた。	8名	
12月25日	門松づくり教室	地域から得られる竹や草木を利用し、正月飾りの門松づくりを体験することにより、自然の豊かさや利用の仕方を学び、日本の伝統と森林への理解を深めた。	36名	
1月22日	そば打ち体験教室	一般成人を対象に、美郷町産のそば粉を使って、椎茸や山菜等山の恵みをふんだんに生かした風味豊かなだし汁で自分で打ったそばを賞味した。	12名	
2月19日	しいたけ栽培体験教室 ～自家製のしいたけ栽培に挑戦～	椎茸の栽培方法を学び、地域から得られる椎茸原木を利用し種駒打ちを体験することにより、人と椎茸栽培の関わりや森林への理解を深めた。	44名	
3月26日	桜の観賞会 ～サクラを知る～	森林植物園内の桜（100種）を散策し、国花「桜」について理解を深めるとともに、植物の形態等を学ぶ。併せて、森林と環境との関わりについても学んだ。	22名	
計	20種29回		699名	